



Subaru

ニュース735

'20. 7. 7

男声合唱団

# 「昂」レッスンを再開！合唱できる喜び！ウイルス感染者を絶対出さないためのあらゆる「対策」を立てて！

7月3日



□コロナウイルスの感染が拡大し、「特別措置法」の「緊急事態宣言」が出されて、長い間、昂のすべての活動を休止していました。5月末から「外出・休業」等の「自粛要請」も解除され、また、6月に入って、公民館等の公共施設も、「3密」を避けるための「コロナ対策」をしっかりと実施することを前提に貸与が始まりました。



このような状況の中で、「ねむかホールでの感染者を絶対出さない」「最大限の感染防止策を施す」ことを前提に、ねむかホールでの合唱活動を7月から再開することを決めました。

ねむかホールの広さから、歌手の最大収容人数24名と見積もりました。したがって、定例レッスンは2つのグループに分け、全団員の参加の意思を確認の上、7月はT1 & B RはA班とB班、T2 & B Sは6名以内のため各1班(A=B)でレッスン日程表を作成しました。

(なお、8月の予定は7月19日に開催される運営委員会での討議の結果で変更されるかもしれませんが。)「詳細は昂ニュース734号を参

願います。

□7月3日(金) 18:00~20:30 ねむかホールにて 昴のレッスンは3か月ぶりに再開されました。(昴A班)

立川さんの体操・千秋さんのヴォイストレーニングで全身と声をほぐし、1曲目「白樺」を合唱しました。本当に久しぶりに、門さんのピアノの流れに声を合わせる喜びを味わい、本並先生の指揮を見ながら、リズムも音程も思いだしながらも、「白樺」の名曲を歌うことができました。

休憩を15分挟み、その間、入り

口のドアと反対側の2重窓を開け、空気を流しました(換気扇は四六時中動かして)。

引き続き、本並先生の指揮でロシア民謡「母なるヴォルガを下りて」を、3曲目に「懐かしきケンタッキーの我が家」を、最後に伊藤副指揮者の指揮で「U Boj!」を、それぞれ20分の合唱と15分間の休憩の間隔で4曲、再開第1回目のレッスンを終えました。

指揮者より、「焦らずに声を出せるようになっていきましょう！まずは今日の曲も、各パートの音合わせをパートレッスンでがんばってやってほしい。メロディ・リズム・音程等・・・」と励ましのメッセージがありました。

参加者は、T1(A班)4名、T2(A/B)5名、BR(A班)6名、BS(A/B)5名 計20名+ピアノ門万沙子さん+本並先生の全22名でした。

□次回レッスン予定日：

- ・定例レッスン：7月17日(金)18:00~B班 7月19日(日)14:00~A班  
7月31日(金)18:00~B班

## 昴通信コーナーNo5

### (1) 千秋教室①の開催曜日変更について(ご連絡)

コロナの第二派が心配されますが、正しく感染症に対応しながら、昴は進んでいきたいと思っております。

千秋教室は7月1日(第一水曜日)に行いました。

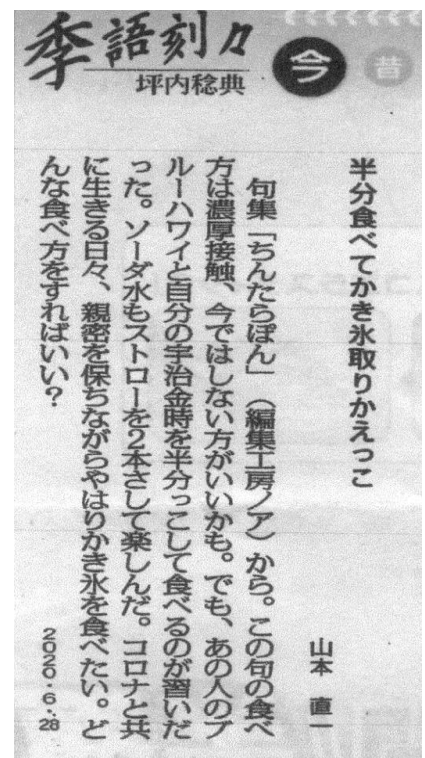
ネムカを縦に使い、遮断幕も用意され、通気換気に気を付けながら、3名(大島、川妻、土井)で進めました。

千秋教室の曜日変更の件ですが、ピアニストと会場の関係から、次回8月から第3火曜日(8.18、9.15、、、)PM6:15~、ねむかホールで開催します。各位にはご面倒おかけしますが、何卒よろしくお願い致します。

(なお千秋教室②は7月・8月第3木曜日(7.16、8.20)に予定通り行います。)

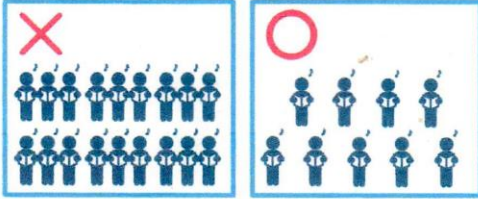
### ○ちょっとした情報 寺脇伸育

「昨日の毎日新聞の朝刊にT1の山本直一さんの俳句が紹介されました。(2020.6.28 毎日新聞)」

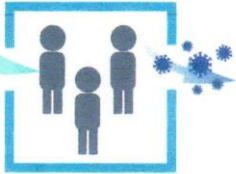


## 利用施設

- ① 概ね収容定員の50%以下の人数を目安に。  
収容定員20名の場合…10名までの利用が望ましい



- ② 窓の開放が可能であること。もしくは、  
機械換気により必要換気量が確保できること。



- ③ 感染予防対策が徹底されていること。



## 日常の対策

- ① 名簿の管理

- ② 体調の管理 過去14日以内で、以下に該当する項目があれば、  
出席しないようにしましょう。

- ① 平熱を超える発熱 ④ 嗅覚や味覚の異常



- ② 咳、のどの痛みなど風邪の症状 ⑤ 体が重い、疲れやすい



- ③ だるさ、息苦しさ



- ⑥ 感染症陽性者との濃厚接触

- ⑦ 感染の疑いがある同居家族・  
知人がいる

- ⑧ 過去14日以内に、入国制限、  
入国後の要観察期間地域への  
渡航、または当該在住者との  
濃厚接触がある

## 合唱活動時の新型コロナウイルス感染防止対策

### 練習当日の対策Ⅰ

- ① 会場設営・撤収

- 椅子や譜面台等備品の搬出入・設置は、予め時間と人員を設定し、  
十分な時間をもって設営を行きましょう。
- マスクを着用し、  
咳エチケットを実践しましょう。
- 設営後、備品の消毒を行きましょう。  
ピアノは専用クリーナーの使用を!
- 設営前後・撤収後に手洗いをしましょう。



- ② 会場入場時

- 密集しないよう、分散入場策を講じましょう。
- 窓と出入り口を開放し、換気を行きましょう。
- マスクを着用し、咳エチケットを実践しましょう。
- 入場前に手洗いをしましょう。
- 人との間隔を1m以上離し、  
会話はなるべく控えましょう。
- 茶類類は手から手への配布を避け、  
回覧はしないようにしましょう。
- 会場内での飲食は控えましょう。



## 合唱活動時の新型コロナウイルス感染防止対策

### 練習当日の対策Ⅱ

- ③ 練習時

- 団員の距離は前後2m以上、左右1m以上を確保しましょう。  
また、向かい合う配置は避けましょう。
- 指導者・伴奏者と団員との距離は、適切な距離を確保しましょう。
- 座っている団員と立っている団員が混在しないようにしましょう。
- 咳エチケットを実践しましょう。
- マスクは飛沫拡散防止の効果があるため、着用を推奨します。
- 身体的な接触をしないようにしましょう。
- 連続した練習時間は30分以内とし、5分以上の換気を行きましょう。
- 楽譜やプリント類の共有は避けましょう。

- ④ 休憩時

- マスクを着用し、咳エチケット  
を実践しましょう。
- 人との間隔を1m以上離し、  
会話はなるべく控えましょう。
- 飲食物の共有は避けましょう。
- 窓と出入り口を開放し、  
換気を行きましょう。



- ⑤ 練習後

- 出席者をチェックし、  
名前を控えておきましょう。
- 退場時に密集しないよう、  
分散退場策を講じましょう。
- マスクを着用し、咳エチケット  
を実践しましょう。
- 連絡やミーティングは可能な  
限り書面やオンラインで  
行いましょう。
- 会食等は控えましょう。